

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約10年 2カ月間（2012年7月31日～2022年9月21日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ．時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ．投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。 ハ．株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
	組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 マザーファンドの株式組入上限比率 無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

オーストラリア
好配当株式オープン
（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第57期（決算日	2017年4月21日）
第58期（決算日	2017年5月22日）
第59期（決算日	2017年6月21日）
第60期（決算日	2017年7月21日）
第61期（決算日	2017年8月21日）
第62期（決算日	2017年9月21日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）」は、このたび、第62期の決算を行ないました。

ここに、第57期～第62期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比 率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
33期末 (2015年 4月21日)	10,900	60	△ 3.3	15,381	△ 3.9	87.5	2.1	5.0	18
34期末 (2015年 5月21日)	10,792	60	△ 0.4	15,374	△ 0.0	88.4	2.1	4.1	19
35期末 (2015年 6月22日)	10,805	60	0.7	15,306	△ 0.4	90.1	2.1	3.8	20
36期末 (2015年 7月21日)	10,527	60	△ 2.0	14,961	△ 2.3	89.3	2.1	3.8	20
37期末 (2015年 8月21日)	9,783	60	△ 6.5	13,737	△ 8.2	88.1	2.1	3.6	20
38期末 (2015年 9月24日)	8,593	60	△ 11.6	12,079	△ 12.1	88.0	2.1	3.6	18
39期末 (2015年10月21日)	9,223	60	8.0	13,104	8.5	89.2	2.2	3.9	20
40期末 (2015年11月24日)	9,531	60	4.0	13,372	2.1	90.1	2.3	5.0	20
41期末 (2015年12月21日)	8,987	60	△ 5.1	12,719	△ 4.9	87.4	2.3	5.2	18
42期末 (2016年 1月21日)	7,988	60	△ 10.4	11,324	△ 11.0	87.8	2.3	5.4	16
43期末 (2016年 2月22日)	8,018	60	1.1	11,478	1.4	87.1	2.4	5.7	16
44期末 (2016年 3月22日)	8,696	60	9.2	12,568	9.5	88.0	2.5	5.3	18
45期末 (2016年 4月21日)	8,762	60	1.4	12,794	1.8	87.5	2.6	5.5	19
46期末 (2016年 5月23日)	8,372	60	△ 3.8	12,206	△ 4.6	85.7	2.6	5.7	18
47期末 (2016年 6月21日)	7,926	60	△ 4.6	11,701	△ 4.1	86.2	2.6	6.6	17
48期末 (2016年 7月21日)	8,459	60	7.5	12,611	7.8	86.8	2.7	6.6	19
49期末 (2016年 8月22日)	8,139	60	△ 3.1	12,120	△ 3.9	86.1	2.7	7.6	19
50期末 (2016年 9月21日)	7,889	60	△ 2.3	11,697	△ 3.5	87.7	2.8	7.4	18
51期末 (2016年10月21日)	8,222	60	5.0	12,412	6.1	89.6	2.9	5.3	19
52期末 (2016年11月21日)	8,253	60	1.1	12,508	0.8	91.4	3.0	2.2	19
53期末 (2016年12月21日)	9,131	60	11.4	13,745	9.9	92.6	3.0	1.8	22
54期末 (2017年 1月23日)	9,119	60	0.5	13,984	1.7	92.2	3.1	1.8	22
55期末 (2017年 2月21日)	9,328	60	2.9	14,476	3.5	92.3	3.2	1.9	24
56期末 (2017年 3月21日)	9,338	60	0.8	14,407	△ 0.5	92.5	3.6	1.5	24
57期末 (2017年 4月21日)	8,822	60	△ 4.9	13,725	△ 4.7	90.8	2.5	1.5	23
58期末 (2017年 5月22日)	8,782	60	0.2	13,644	△ 0.6	91.6	2.5	1.8	22
59期末 (2017年 6月21日)	8,885	60	1.9	13,924	2.0	92.3	2.5	2.2	23
60期末 (2017年 7月21日)	9,329	60	5.7	14,704	5.6	90.8	2.4	2.3	25
61期末 (2017年 8月21日)	8,960	60	△ 3.3	14,287	△ 2.8	80.9	2.5	13.9	24
62期末 (2017年 9月21日)	9,287	60	4.3	14,774	3.4	78.6	2.5	15.1	25

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

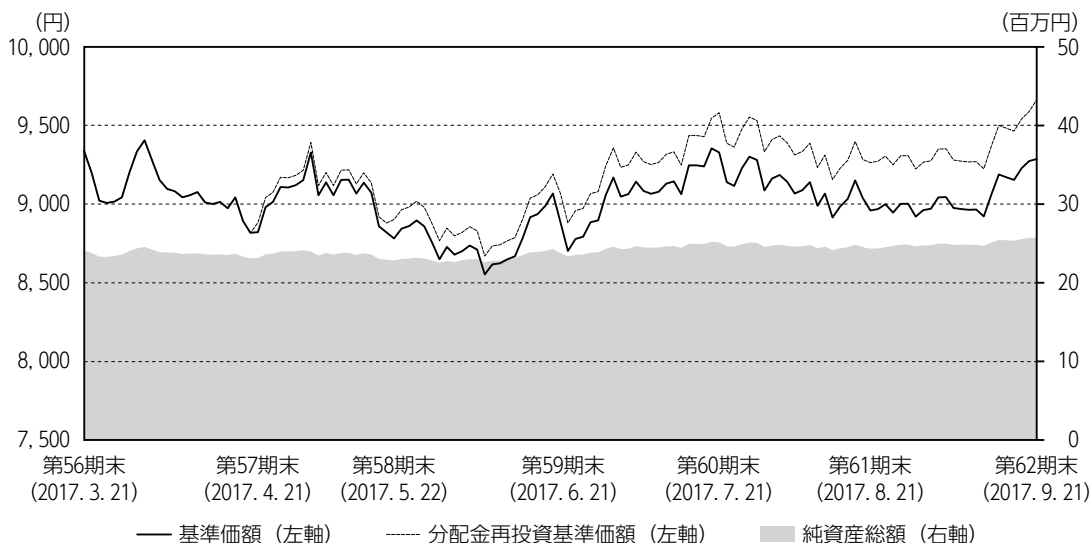
(注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第57期首：9,338円

第62期末：9,287円（既払分配金360円）

騰落率：3.5%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

堅調なコモディティ（商品）価格や企業業績の改善期待などを背景にオーストラリア株式市況が上昇したことや、堅調な国内経済や鉄鉱石価格の反発などを背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり円安オーストラリア・ドル高が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第57期	(期 首) 2017年 3月21日	円 9,338	% —	14,407	% —	% 92.5	% 3.6	% 1.5
	3月末	9,406	0.7	14,522	0.8	91.3	2.4	1.5
	(期 末) 2017年 4月21日	8,882	△ 4.9	13,725	△ 4.7	90.8	2.5	1.5
第58期	(期 首) 2017年 4月21日	8,822	—	13,725	—	90.8	2.5	1.5
	4月末	9,121	3.4	14,142	3.0	92.1	2.5	1.5
	(期 末) 2017年 5月22日	8,842	0.2	13,644	△ 0.6	91.6	2.5	1.8
第59期	(期 首) 2017年 5月22日	8,782	—	13,644	—	91.6	2.5	1.8
	5月末	8,728	△ 0.6	13,600	△ 0.3	91.7	2.5	1.9
	(期 末) 2017年 6月21日	8,945	1.9	13,924	2.0	92.3	2.5	2.2
第60期	(期 首) 2017年 6月21日	8,885	—	13,924	—	92.3	2.5	2.2
	6月末	9,170	3.2	14,386	3.3	91.5	2.5	2.1
	(期 末) 2017年 7月21日	9,389	5.7	14,704	5.6	90.8	2.4	2.3
第61期	(期 首) 2017年 7月21日	9,329	—	14,704	—	90.8	2.4	2.3
	7月末	9,087	△ 2.6	14,383	△ 2.2	80.6	2.4	13.9
	(期 末) 2017年 8月21日	9,020	△ 3.3	14,287	△ 2.8	80.9	2.5	13.9
第62期	(期 首) 2017年 8月21日	8,960	—	14,287	—	80.9	2.5	13.9
	8月末	8,971	0.1	14,226	△ 0.4	78.9	2.4	14.3
	(期 末) 2017年 9月21日	9,347	4.3	14,774	3.4	78.6	2.5	15.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 21)

■オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は、第57期首から、企業業績への期待感や堅調な原油価格を背景にエネルギーセクターが上昇したことなどを受けて、市場全体も緩やかな上昇基調となりました。しかし2017年5月初めから6月初めにかけては、国内大手銀行に対する新たな課税策の発表や、ロシア関連の疑惑などを背景にトランプ米国大統領の政権運営能力に対する懸念が高まったことなどから、下落しました。その後は、主要国の金融政策をめぐる思惑などから短期的に株価が上下する局面もあったものの、おおむね横ばいでの展開となりました。

■為替相場

第57期首から2017年4月半ばにかけて、米国の医療保険制度改革法の代替法案をめぐるトランプ政権のもたつきなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。その後、6月から7月にかけて、予想より堅調なGDP（国内総生産）の発表やコモディティ価格の反発などを受けて、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。8月前半には、軟調な中国経済指標の発表や北朝鮮情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しましたが、9月前半には、好調な世界経済を背景に投資家のリスク選好が強まり、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができ、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

（2017. 3. 22 ～ 2017. 9. 21）

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

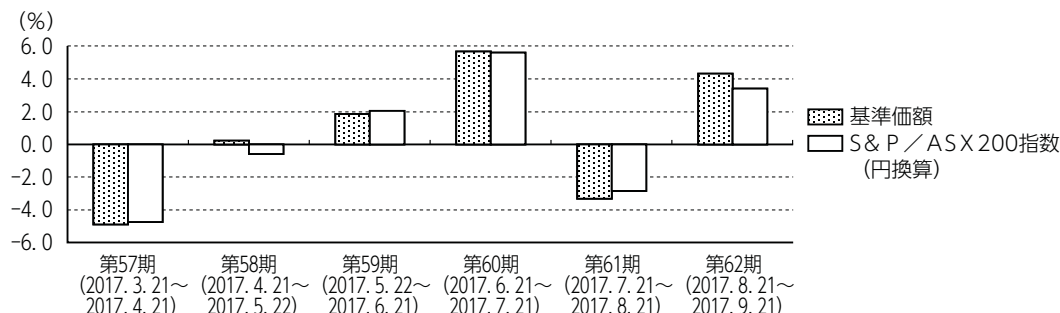
■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP（金融）、高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれる大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD（金融）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第57期から第62期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
	2017年 3月22日 ～2017年 4月21日	2017年 4月22日 ～2017年 5月22日	2017年 5月23日 ～2017年 6月21日	2017年 6月22日 ～2017年 7月21日	2017年 7月22日 ～2017年 8月21日	2017年 8月22日 ～2017年 9月21日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.68	0.68	0.67	0.64	0.67	0.64
当期の収益（円）	—	54	1	9	29	60
当期の収益以外（円）	60	5	58	50	30	—
翌期繰越分配対象額（円）	4,513	4,508	4,450	4,399	4,369	4,389

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円	54.40円	1.60円	9.36円	29.09円	79.91円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,255.59	2,296.69	2,361.88	2,378.92	2,395.58	2,435.57
(d) 分配準備積立金	2,317.76	2,217.57	2,146.80	2,071.39	2,004.33	1,934.11
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,573.36	4,568.68	4,510.30	4,459.68	4,429.01	4,449.60
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,513.36	4,508.68	4,450.30	4,399.68	4,369.01	4,389.60

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第57期～第62期 (2017. 3. 22～2017. 9. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	74円	0. 817%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 022円です。
（投 信 会 社）	(34)	(0. 382)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(37)	(0. 408)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	8	0. 091	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(8)	(0. 088)	
（先 物）	(0)	(0. 000)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0. 040	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0. 033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	86	0. 948	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月22日から2017年9月21日まで)

決 算 期	第 57 期 ～ 第 62 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	385	730	302	590

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年3月22日から2017年9月21日まで)

項 目	第 57 期 ～ 第 62 期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,624,717千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,960,555千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第57期～第62期）中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第 57 期 首 保 有 額	当作成期間中 設 定 額	当作成期間中 解 約 額	第 62 期 末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 9	百万円 —	百万円 —	百万円 9	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 56 期 末	第 62 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	12,127	12,210	25,190

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月21日現在

項 目	第 62 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	25,190	97.1
コール・ローン等、その他	746	2.9
投資信託財産総額	25,936	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝90.19円です。
(注3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、第62期末における外貨建純資産（4,562,395千円）の投資信託財産総額（4,576,375千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月21日)、(2017年5月22日)、(2017年6月21日)、(2017年7月21日)、(2017年8月21日)、(2017年9月21日) 現在

項 目	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末
(A) 資産	23,338,613円	23,025,602円	23,983,254円	25,377,681円	24,532,953円	25,936,943円
コール・ローン等	315,483	300,172	483,603	489,664	447,184	746,098
ダイワ・オーストラリア高配当株 マザーファンド（評価額）	23,023,130	22,725,430	23,499,651	24,888,017	24,085,769	25,190,845
(B) 負債	191,181	188,750	191,748	245,214	197,422	201,155
未払収益分配金	157,428	156,019	160,662	161,646	162,970	166,276
未払解約金	999	—	—	50,749	—	—
未払信託報酬	32,659	32,545	30,810	32,453	33,993	34,327
その他未払費用	95	186	276	366	459	552
(C) 純資産総額（A－B）	23,147,432	22,836,852	23,791,506	25,132,467	24,335,531	25,735,788
元本	15,742,872	15,601,937	16,066,231	16,164,597	16,297,016	16,627,612
次期繰越損益金	7,404,560	7,234,915	7,725,275	8,967,870	8,038,515	9,108,176
(D) 受益権総口数	26,238,131口	26,003,240口	26,777,064口	26,941,007口	27,161,706口	27,712,700口
1万口当り基準価額（C／D）	8,822円	8,782円	8,885円	9,329円	8,960円	9,287円

* 第56期末における元本額は15,488,778円、当作成期間（第57期～第62期）中における追加設定元本額は1,641,834円、同解約元本額は503,000円です。

* 第62期末の計算口数当りの純資産額は9,287円です。

■損益の状況

第57期 自2017年3月22日 至2017年4月21日 第59期 自2017年5月23日 至2017年6月21日 第61期 自2017年7月22日 至2017年8月21日
第58期 自2017年4月22日 至2017年5月22日 第60期 自2017年6月22日 至2017年7月21日 第62期 自2017年8月22日 至2017年9月21日

項 目	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
(A) 配当等収益	—円	△ 2円	△ 2円	△ 1円	—円	△ 28円
支払利息	—	△ 2	△ 2	△ 1	—	△ 28
(B) 有価証券売買損益	△ 1,149,524	69,695	474,441	1,386,401	△ 802,248	1,105,076
売買益	1,608	92,296	474,431	1,388,365	—	1,105,076
売買損	△ 1,151,132	△ 22,601	10	△ 1,964	△ 802,248	—
(C) 信託報酬等	△ 32,755	△ 32,639	△ 30,900	△ 32,543	△ 34,086	△ 34,420
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 1,182,279	37,054	443,539	1,353,857	△ 836,334	1,070,628
(E) 前期繰越損益金	4,858,498	3,425,213	3,304,313	3,579,742	4,771,953	3,772,497
(F) 追加信託差損益金	3,885,769	3,928,667	4,138,085	4,195,917	4,265,866	4,431,327
（配当等相当額）	（ 5,918,259）	（ 5,972,155）	（ 6,324,441）	（ 6,409,074）	（ 6,506,820）	（ 6,749,637）
（売買損益相当額）	（△ 2,032,490）	（△ 2,043,488）	（△ 2,186,356）	（△ 2,213,157）	（△ 2,240,954）	（△ 2,318,310）
(G) 合計（D＋E＋F）	7,561,988	7,390,934	7,885,937	9,129,516	8,201,485	9,274,452
(H) 収益分配金	△ 157,428	△ 156,019	△ 160,662	△ 161,646	△ 162,970	△ 166,276
次期繰越損益金（G＋H）	7,404,560	7,234,915	7,725,275	8,967,870	8,038,515	9,108,176
追加信託差損益金	3,885,769	3,928,667	4,138,085	4,195,917	4,265,866	4,431,327
（配当等相当額）	（ 5,918,259）	（ 5,972,155）	（ 6,324,441）	（ 6,409,074）	（ 6,506,820）	（ 6,749,637）
（売買損益相当額）	（△ 2,032,490）	（△ 2,043,488）	（△ 2,186,356）	（△ 2,213,157）	（△ 2,240,954）	（△ 2,318,310）
分配準備積立金	5,923,965	5,751,887	5,592,165	5,444,127	5,360,182	5,415,149
繰越損益金	△ 2,405,174	△ 2,445,639	△ 2,004,975	△ 672,174	△ 1,587,533	△ 738,300

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	141,481円	4,306円	25,219円	79,025円	221,459円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	5,918,259	5,972,155	6,324,441	6,409,074	6,506,820	6,749,637
(d) 分配準備積立金	6,081,393	5,766,425	5,748,521	5,580,554	5,444,127	5,359,966
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	11,999,652	11,880,061	12,077,268	12,014,847	12,029,972	12,331,062
(f) 分配金	157,428	156,019	160,662	161,646	162,970	166,276
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	11,842,224	11,724,042	11,916,606	11,853,201	11,867,002	12,164,786
(h) 受益権総口数	26,238,131口	26,003,240口	26,777,064口	26,941,007口	27,161,706口	27,712,700口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第57期	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円
(単 価)	(8,822円)	(8,782円)	(8,885円)	(9,329円)	(8,960円)	(9,287円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。 ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。 ・法人の受益者の場合、税率が異なります。 ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。 ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。
--

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第11期 (決算日 2017年9月21日)

(計算期間 2017年3月22日～2017年9月21日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの第11期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
運用方法	①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ。時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ。投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。 ハ。株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

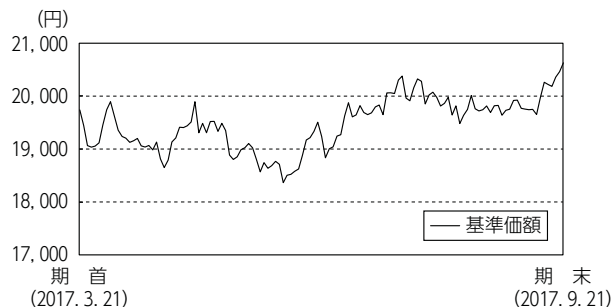
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式	株式先物	投資信託
	騰落率	(参考指数)	騰落率	組入比率	比 率	組入比率	
	円	%	%	%	%	%	%
(期 首) 2017年3月21日	19,744	—	13,518	—	93.1	3.6	1.5
3月末	19,899	0.8	13,626	0.8	92.0	2.5	1.5
4月末	19,446	△ 1.5	13,270	△ 1.8	92.9	2.5	1.5
5月末	18,751	△ 5.0	12,762	△ 5.6	92.4	2.5	1.9
6月末	19,879	0.7	13,499	△ 0.1	92.7	2.5	2.1
7月末	19,856	0.6	13,496	△ 0.2	81.6	2.5	14.1
8月末	19,758	0.1	13,349	△ 1.3	81.1	2.5	14.7
(期 末) 2017年9月21日	20,630	4.5	13,862	2.5	80.3	2.6	15.4

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,744円 期末：20,630円 騰落率：4.5%

【基準価額の主な変動要因】

堅調なコモディティ (商品) 価格や企業業績の改善期待などを背景にオーストラリア株式市況が上昇したことや、堅調な国内経済や鉄鉱石価格の反発などを背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり円安オーストラリア・ドル高が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は、期首から、企業業績への期待感や堅調な原油価格を背景にエネルギーセクターが上昇したことなどを受けて、市場全体も緩やかな上昇基調となりました。しかし2017年5月初めから6月初めにかけては、国内大手銀行に対する新たな課税策の発表や、ロシア関連の疑惑などを背景にトランプ米大統領の政権運営能力に対する懸念が高まったことなどから、下落しました。その後は、主要国の金融政策をめぐる思惑などから短期的に株価が上下する局面もあったものの、おおむね横ばいでの展開となりました。

○為替相場

期首から2017年4月半ばにかけて、米国の医療保険制度改革法の代替法案をめぐるトランプ政権のもたつきなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。その後、6月から7月にかけて、予想より堅調なGDP (国内総生産) の発表やコモディティ価格の反発などを受けて、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。8月前半には、軟調な中国経済指標の発表や北朝鮮情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しましたが、9月前半には、好調な世界経済を背景に投資家のリスク選好が強まり、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドでは、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP (金融)、高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれる大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD (金融) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	18円 (17)
(先物)	(0)
(投資信託証券)	(1)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	8 (7)
(その他)	(1)
合 計	26

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2017 年 3 月 22 日から 2017 年 9 月 21 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		19,088.34 (△10,822.71)	8,827 (△ 6,028)	10,318.87	10,186

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2017 年 3 月 22 日から 2017 年 9 月 21 日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		銘 柄		株 数	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
QBE INSURANCE GROUP LTD (オーストラリア)	78	86,338	1,106	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	30	84,023	2,800
FORTESCUE METALS GROUP LTD (オーストラリア)	180	80,742	448	BHP BILLITON LIMITED (オーストラリア)	41,808	83,552	1,998
CSL LTD (オーストラリア)	6	68,671	11,445	WESTPAC BANKING CORP (オーストラリア)	30	78,948	2,631
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP (オーストラリア)	310	62,632	202	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL (オーストラリア)	10	69,682	6,968
LENLEAS GROUP (オーストラリア)	40	53,699	1,342	AUST AND NZ BANKING GROUP (オーストラリア)	26	66,973	2,575
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	17	45,698	2,688	DUET GROUP (オーストラリア)	200	50,038	250
AURIZON HOLDINGS LTD (オーストラリア)	100	44,892	448	WOODSIDE PETROLEUM LTD (オーストラリア)	18	46,185	2,565
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD (オーストラリア)	120	42,123	351	IOOF HOLDINGS LTD (オーストラリア)	45	44,050	978
CREDIT CORP GROUP LTD (オーストラリア)	25	38,790	1,551	ORIGIN ENERGY LTD (オーストラリア)	60	39,853	664
GENWORTH MORTGAGE INSURANCE (オーストラリア)	140	37,060	264	INCITEC PIVOT LTD (オーストラリア)	100	31,869	318

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2017 年 3 月 22 日から 2017 年 9 月 21 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		270.935 (990.254)	677 (5,765)	— (—)	— (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付 () 内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付 () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2017 年 3 月 22 日から 2017 年 9 月 21 日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国		百万円	百万円	百万円	百万円
	株式先物取引	226	276	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

(2)投資信託証券

(2017年 3月22日から2017年 9月21日まで)

当				期					
買		付		売					
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)		200.935	43,480	216					
CENTURIA METROPOLITAN REIT (オーストラリア)		70	15,682	224					

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	オーストラリア・%	千円	
(オーストラリア)					
BHP BILLITON LIMITED	418.08	—	—	—	素材
LENLEASE GROUP	740	—	—	—	不動産
WOODSIDE PETROLEUM LTD	610.55	430.55	1,216	109,698	エネルギー
FORTESCUE METALS GROUP LTD	—	1,800	959	86,528	素材
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	299.4	314.21	365	32,929	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	1,362.4	1,232.4	3,837	346,121	金融
WESTPAC BANKING CORP	1,327.01	1,027.01	3,224	290,845	金融
AUST AND NZ BANKING GROUP	1,444.57	1,184.57	3,557	320,829	金融
RIO TINTO LTD	224.59	199.59	1,318	118,914	素材
ORIGIN ENERGY LTD	600	—	—	—	エネルギー
AMCOR LIMITED	570	750	1,177	106,198	素材
NUFARM LTD	330	170	156	14,105	素材
AURIZON HOLDINGS LTD	—	1,000	499	45,004	資本財・サービス
WPP AUNZ LTD	4,098.99	4,248.99	456	41,195	一般消費財・サービス
BWIX LTD	650	350	204	18,403	生活必需品
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	353.06	353.06	15	1,401	生活必需品
SKYCITY ENTERTAINMENT GROUP	448.27	—	—	—	一般消費財・サービス
QMS MEDIA LTD	1,033.17	1,033.17	98	8,852	一般消費財・サービス
CREDIT CORP GROUP LTD	—	250	481	43,426	金融
GLOBAL CONSTRUCTION SERVICES	—	6,000	426	38,420	資本財・サービス
INCITEC PIVOT LTD	1,000	—	—	—	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	482.41	382.41	2,917	263,120	金融
QBE INSURANCE GROUP LTD	216.42	996.42	1,044	94,180	金融
TABCORP HOLDINGS LTD	900	900	386	34,862	一般消費財・サービス
TELSTRA CORP LTD	2,700	2,700	972	87,664	電気通信サービス
SPARK NEW ZEALAND LTD	1,715.67	1,215.67	427	38,593	電気通信サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	307.35	157.35	127	11,537	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	221.64	251.64	2,225	200,695	金融
BANK OF QUEENSLAND LTD	609.78	371.48	477	43,052	金融
CSL LTD	—	60	802	72,377	ヘルスケア
WESFARMERS LTD	483.63	483.63	1,995	179,970	生活必需品
SUNCORP GROUP LTD	1,700	1,460	1,855	167,361	金融
BORAL LTD	1,150	1,150	763	68,869	素材
ASK LTD	140	140	742	67,009	金融
COMPUTERSHARE LTD	—	170	248	22,369	情報技術

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千円	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	400	1,600	627	56,567	一般消費財・サービス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	1,860	1,860	1,184	106,858	金融
SONIC HEALTHCARE LTD	—	4.07	8	787	ヘルスケア
CHALLENGER LTD	816.72	816.72	1,010	91,117	金融
SYDNEY AIRPORT	2,700	—	—	—	資本財・サービス
JB HI-FI LTD	117.57	—	—	—	一般消費財・サービス
TATTS GROUP LTD	583.72	583.72	237	21,453	一般消費財・サービス
AGL ENERGY LTD	110	110	255	23,076	公益事業
MACQUARIE ATLAS ROADS GROUP	1,200	1,200	666	60,066	資本財・サービス
APA GROUP	1,273.85	—	—	—	公益事業
DUET GROUP	3,544.19	—	—	—	公益事業
IOOF HOLDINGS LTD	720	270	302	27,249	金融
MINERAL RESOURCES LTD	319.95	—	—	—	素材
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	180	180	111	10,081	金融
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	1,147.05	—	—	—	公益事業
PREMIER INVESTMENTS LTD	—	200	274	24,748	一般消費財・サービス
FLEXIGROUP LTD	800	813.62	134	12,144	金融
CARDNO LTD	156.45	156.45	23	2,102	資本財・サービス
AUTOMOTIVE HOLDINGS GROUP LTD	2,003.96	1,403.96	499	45,077	一般消費財・サービス
THORN GROUP LTD	277.93	283.44	34	3,067	一般消費財・サービス
RETAIL FOOD GROUP LTD	548.47	563.79	245	22,169	一般消費財・サービス
G8 EDUCATION LTD	543.57	560.92	211	19,072	一般消費財・サービス
SIRTEX MEDICAL LTD	80	80	114	10,368	ヘルスケア
NANOSONICS LTD	40.37	40.37	10	950	ヘルスケア
ORORA LTD	1,663.9	763.9	244	22,046	素材
GENWORTH MORTGAGE INSURANCE	—	1,400	406	36,617	金融
RIDLEY CORP LTD	125.71	125.71	16	1,524	生活必需品
NEARMAP LTD	800	800	46	4,220	情報技術
PACT GROUP HOLDINGS LTD	71.25	71.25	38	3,482	素材
VILLA WORLD LTD	—	1,498.34	373	33,648	不動産
ファン ド	株数、金額	48,221.65	46,168.41	40,060	3,613,042
合 計	銘柄数<比率>	55銘柄	54銘柄		<80.3%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘 柄	期 首	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千口	オーストラリア・ドル	千円
(オーストラリア)					
LENDLEASE GROUP	—	—	114	2,047	184,658
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	—	200.935	514	46,393
AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND	199.732	—	253.896	596	53,812
CENTURIA METROPOLITAN REIT	—	—	70	170	15,404
SYDNEY AIRPORT	—	—	270	1,933	174,355
APA GROUP	—	—	127.385	1,070	96,506
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	—	—	424.705	1,053	94,994
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	94.87	—	94.87	301	27,209
ファンド口数・金額	294.602	—	1,555.791	7,687	693,333
合計 銘柄数 < 比率 >	2銘柄	—	8銘柄	<15.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 SPI 200 INDEX (オーストラリア)	百万円 115	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月21日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,613,042	78.9
投資信託証券	693,333	15.2
コール・ローン等、その他	269,999	5.9
投資信託財産総額	4,576,375	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月21日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝90.19円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（4,562,395千円）の投資信託財産総額（4,576,375千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月21日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	4,652,306,738円
コール・ローン等	115,272,929
株式（評価額）	3,613,042,399
投資信託証券（評価額）	693,333,659
未収入金	126,704,747
未取配当金	54,039,766
差入委託証拠金	49,913,238
(B)負債	152,809,687
未払金	77,809,687
未払解約金	75,000,000
(C)純資産総額（A－B）	4,499,497,051
元本	2,181,015,100
次期繰越損益金	2,318,481,951
(D)受益権総口数	2,181,015,100口
1万口当り基準価額（C／D）	20,630円

* 期首における元本額は2,306,562,175円、当期中における追加設定元本額は99,831,973円、同解約元本額は225,379,048円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア好配当株株式オープン（毎月決算型）12,210,783円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド2,168,804,317円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,630円です。

■損益の状況

当期 自2017年3月22日 至2017年9月21日

項 目	当 期
(A)配当等収益	111,205,122円
受取配当金	110,989,906
受取利息	229,014
支払利息	△ 13,798
(B)有価証券売買損益	81,782,339
売買益	336,220,269
売買損	△ 254,437,930
(C)先物取引等損益	△ 900,096
取引益	2,590,167
取引損	△ 3,490,263
(D)その他費用	△ 1,714,615
(E)当期損益金（A＋B＋C＋D）	190,372,750
(F)前期繰越損益金	2,247,422,126
(G)解約差損益金	△ 215,210,952
(H)追加信託差損益金	95,898,027
(I)合計（E＋F＋G＋H）	2,318,481,951
次期繰越損益金（I）	2,318,481,951

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。